平和」について考え、祈った。」が行われた。延べ550人が参加」が、8月11日(土・祝)に福岡地」が、8月5日(日)

参岡(日)

平和を築く

宮原良治司教認可

宮原良治司教認可 発行所 福岡司教区本部 福岡市中央区浄水通 6-28 発 行 人 カトリック福岡司教区 編集人下町豊重 TEL 092-522-4059 FAX 092-523-2152

振 替 口 座 01760-6-20729 カトリック 福 岡 司 教 区 定価 一部 60 円

10月の意向

【福音宣教】

奉献生活者の使命

教皇様の意向のために祈りましょう

相月

【日本の教会】

派遣されている人々海外宣教に

# 2018年10月1日発行

# 『神のいつくしみをさらに生き、広めよう!』

(1)

10:15~ 明入の祈り 5.フランコ神父 ロサー報報から用され 14:00~ ##17 高原自治 司数 司式

北海道胆振東部地震、

9月4日に関西地方を襲った台風21号、9月6

日に最大震度7を観測した北海道胆振東部地震。

それぞれの地域を管轄する、大阪教区、京都教区、 札幌教区によると教会関係の人的被害はないが、

物的被害の報告があるという。福岡教区災害被災

者支援室では「教区被災者支援募金」より、札幌

教区に支援金を送金した。札幌教区の被災者支援

については、札幌教区ホームページで情報が発信

されている。西日本豪雨被災地でも、まだまだボ

ランティアが必要な状況。教区災害被災者支援室 は「それぞれにできる支援を!」と呼びかける。

教皇が全信者に向けて書簡を発表

に関して大陪審の調査報告書が発表された。それ

に関連し、8月20日、教皇フランシスコは「神の

民への書簡」を発表。「一つの部分が苦しめば、す

べての部分が共に苦しむ」(1コリント12・26)の

聖句で始まるこの書簡で、教皇は全カトリック信 者に祈りと節制を求め、「死の文化」を撲滅するた めの努力をしなくてはならないと述べる。書簡の 全文はカトリック中央協議会ホームページに掲載。

8月14日、米ペンシルバニア州での児童性虐待

皆様の参加 ※詳細は各小教区に配布されている案内を ※子どもプログラムもあります。 こ覧ください

台風 21号

をお待ちしております。

11 旦 「平和を祈る集

との実感はありますか?」。にありますが、自分を愛する スコ会司祭) は聴衆に問いか講師の本田哲郎師 (フランシ に隣人を愛しなさい』と聖書 ですか?『自分を愛するよう 愛するとはどう いうこと

けた。 町教会にて 8 月

聖書を手に熱く語る 講師の本田哲郎神父

と訳している「アガペー」のた講演。本田師は聖書が「愛」することを求めたい」と題し「愛することよりも大切に

「大切にする」ことを求めたい 意味を「相手の尊厳を大切にて考えよう」は「立ったつも情が途切れても、『自分が大切なように、相手を大切にしよように、相手を大切にしよように、相手を大切にしよっ』と心に決める限り、『アラ』と心に決める限り、『アラ』と心に決める限り、『アラ』と心に決める限り、『アラ』と記明し、「愛する関わり」と説明し、「愛する関わり」と説明して考えよう」は「立ったつも 小倉教会を会場に北九州地区ではな 私 地区では8月5日、 0 一平和の 集

# 隣人とは誰です か (ルカ 10 章 29

が集った。テーマは「『私のところで平和をつくる」。 ところで平和をつくる」。 がい が 屈催され、 約200人

当日配布されたプログラムとは北九州地区を拠点とするため、その中の6グループが取組を発表した。信がは北九州地区を拠点とするには北九州地区を拠点とする

寸劇による活動グループの取組発表

平和をつくる

北九州地区長の牧山勝美神ていることが伝わってきた。「平和をつくる」活動に関わっ

り」の偏見と差別を生む危険性があると説明。「『正義』は 見えてくる」とし、「強い立 見えてくる」とし、「強い立 場の者が、弱い立場の感性を 学ぶ覚悟がなければ、真の平 和は実現しない」と話した。 更に「今日は『平和を祈る 事い』ですが、祈っただけで 平和は実現しますか?」と「祈 り」について再考するよう呼 がかけ、「信頼して、思い煩 わず実行に移すことも含めて わず実行に移すことも含めて し『平和』の実現に努めましょりえる平和が本当の平和。平年のでもあります。それでも与れた場で工夫し、汗を流れられた場で工夫し、汗を流れる平和が本当の平和。平年の大場で、「イエスが 犯罪抑止力になる、の理由として被害者 第二 

ると思いますが、ここでは情等様々な議論があり得犯罪抑止力になる、国民感 考えたいと思います。 で司教団 いのち」という観点から のち は、 へのまなざし 「カトリック

応するかのように教皇フれたというニュースに呼部が相次いで死刑執行さ れたというニュースに呼が相次いで死刑執行さて月、オウム真理教の幹 教会は、…人間のいのちの尊 制度がその存在理由を失いつ つあると考えています。司教団 は一貫してこのメッセージの 中で「生命」ではなく「いの 中で「生命」ではなく「いの ち」と使っています。例えば ち」と使っています。例えば おれているという指摘(ヨン パルト師)は重要だと思われ ます。聖書の原語においても ます。聖書の原語においても ます。しかしながらカト リック教会は「いのち」 はでい分けられています。死 別です。しかしながらカト

のち」は何よりも

いのち」は神から来る無償いるわけではなく、すべてのいるわけではなく、すべてのはながなきのだけを考えてはったけを考えているかがではなく、すべてのいるかがではなく、は、単に医学的な生命だけを考えている。 神と隣 協議会 編注

為です。イエスが「私は道であり、真理であり、真理であり、命である」とは単に身体的な生のち」とは単に身体的な生のではなく、かけがえのないこの私、私という存在の全て、のことでしょう。つまり、教皇が「死刑は認められません。それは人間のられません。それは人間のられません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。それは人間のちれません。 はないかと思います。の否定だからと言えるので 「いのち」をも否定する行奪うことであると同時に、のもとに人間の「生命」を 死るの (11、12番)と教えます。関係の中で真の充足が 刑制度は国家が法の名

会ホームページに掲載。 いてはカトリック中央 カテキズム改定の詳 森山信三神父

# 司祭評議会と本部会議 区年間 標と活動

換、②「教区の日」について、換、②「教区の日」について情報交広めよう!」について情報交会では、①今年の教区目標「神会では、①今年の教区目標「神 教の諮問機関である司祭評会と本部会議が行われた。 月 4 日 司祭評 神 司議 議

委員会から いるとの報告がなされた。区目標を意識しながら活動し①について。各地区とも教 ①についた。 区では司祭集会で提 0 報告、 が話し合

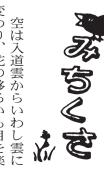
②について。規定の名称をり、当日の為の準備を滞りなら進めているとの現状報告があった。来年からの「教区の日」の開催日の在り方などの意見が出された。 それは、教会や教会関係の施方向性が載せられたものである。これについて、教区内司る。これについて、教区内司る。これについて、教区内司智があった。 実行委員会より、当日の為の準備を滞りなり、当日の為の準備を滞りなり、当日の為の準備を滞りなり、当日の為の準備を滞りない。 案された事柄が紹介された。

なる。 に変更 教 区被災者支援募金 動に臨むことに

われました」と感想を述べた。 一人は「私の隣人とは…を問一人は「私の隣人とは…を問一人は「私の隣人とは…を問う」と述べた。 ④について。各種委員会からは、各部署で集まりをしていないところもあれば、集まったされた。最後に、数人の司祭の病気回復のために祈っては、司祭政務を意い、司祭評議を長として、教区本部会議が行われた。これは司祭評議を長として、教区本部会議が行われた。これは司祭評議を長として、教区本部会議を長として、教区本部会議を長として、教区本部会議を長として、教区本部会議を表言のの一教区の目」の開催と実践を検討した。今回は独と実践を検討した。今回は独とするのがなされたがあった。また、北九州地区からの司祭集会での提案されたからの司祭集会での提案された事項については、各面祭が一読し、各地区で話し、各種委員会が行われた。これは司祭評議を表言祭が一表し、各面祭評議を検討した。今回は来と実践を検討した。今回は来と実践を検討した。今回は来と実践を検討した。今回は来とまない。

祭に送付されることにな 合うよう、教区本部より各 おまえ(金持ち)は生きていた。『子よ、思い出しなさい。かいた▼「アブラハムは言っがいた楽を優先していた自分 できない』」(ルカ16章)。神 思ってもできず、そこから私 え苦しんでいる。そればかりは慰めを受け、おまえはもだ た人) は反対に悪いものを受 ラザロ(貧しくして亡くなっ る間に良いものを受けたが、 天国に宝を積む(マルコ10章 たちは悔いのない日を送り、 と人々に愛をもって仕える私 たちの方に越えてくることも らおまえたちの方に渡ろうと 大きな淵があるので、ここか か、私とおまえたちの間には、 けた。しかし、今、ここで彼 生き方をしよう。

すね。祈りましょう」というの様に思い、ただ、「大変でん子をまるで遠い所でのことはれていた。けれど、彼らの 動に汗する人達が連日映し出で、被災者とボランティア活いがは残っていて、暑さの中 が待っていてくれた様な感覚郷した日もあった。人や自然た。故郷の温もりを探して帰 になり、 だけで、彼らの苦しみや悲し な不便を強いられた、住む家た。水も電気も通らないよう みをよそに、自分を守り、自 を失くした人達もいた。その 方、そんな悠長なことを言ったことは忘れられない▼他 凉を求めて移動した日もあっ ぎに冷たい飲み物やクーラー の音だけが聞こえる。 風や大雨で苦しむ人達もい ておれない状況があった。台 を求めた日が多かったこと。 (の日々を思いだす。 暑さ凌 誰もいない海」。さざ波 感動の数日を過ごし ふと、 他



しませてくれる。 花の移ろいも目を楽 「今はもう

者の松野美紀子さんが福島の現状を説明した。

祭が一つの共同体として福音を証しする。

続いています」と声を震わせて語る。

たが)、大きな問題もなくよまれすぎて熱中症が心配された。3日間、天気に恵まれ、(恵

ーズに提供してくださっ

浄水通教会の納涼会のゲーム 大会で盛り上がる子ども達

教区震災被災者支援室 福島家族支援

2018「博多にきんしゃ~い5」

原発事故による帰還困難区域・居住制限区域を指している。「博多にき

んしゃ~い5」のプログラム内で、同行スタッフであり、自らも被災

8月3日(金)~6日(月)の4日間、福島の子どもたち(小学4年

~6年)15 人、同行スタッフ2人を迎えて「博多にきんしゃ~い5」

が開催された。福島の現状は伝わらないことも多いが、震災から7年

が経過した今も過酷な状況が続いている。その中に希望も芽生えてい

ながら、小さな歩みを続ける「福島家族支援」。年間を通して、福島の 子ども達を迎えるための準備を続ける実行委員と様々な形でこの活動 を支援している拡大委員を合わせると約 50 人。そして、4 日間のプロ

グラムを支えるボランティアは約 100 人。献金や祈りで支えている人

は数えきれない。小教区・地区を超え、老若男女の信徒、修道者、司

参加した福島の子どもたちや家族から「楽しかった」「また来たい」

「ありがとう」のメッセージがプログラム直後からひっきりなしに届く。 実行委員の一人は「沢山のつながり、多くの人の支えによって活動は

携がよく、美味しい料理をス担当も僅か5人だったが、連参加者のお腹を満たす調理

新たに生まれる課題、苦悩もある。そのような現実に寄り添い

「今、この日本に人が住んでいない地域があるんです…」。

開催するか否かの話し合い 今年の準備は FYCC

始

まっ

た。

F Y C C

を

地区宣教司牧評議会主催

0 サ

(水)、2泊3日の日程で熊本7月30日 (月) ~8月1日

ら教区内全体に呼びかけていら教区内全体に呼びかけている。当初は福岡地区内の中タッフとなり企画、運営してる。教区内の青年有志がス

「きりなしオセロ」ゲームで真剣勝負!

催された。今年で15回目となに二日市教会を会場として開

8月12日(日)~14日 キャンプ (FYCC) 15 た「福岡ユース・カトリック・

火

が

28人が暑い

熱い3日

間

教区内の中高生を対象とし

FYCC15(福岡ユース・カトリック・キャンプ)

受け継がれる「

なかま」

の

体験

# はじめまして!班ごとの自己紹介

との思いがある一 お願いした。 バン隊で教会を巡り してきた青年たち。 参加者を募り、 方、

参

めるかが課題となった。その ダーとして、チームとして歩 験し、その恵みによって成長 備を始め、6月からはキャラ がFYCCを実現させた。 人、スタッフ(司祭、そして迎えた当日。参 青年スタッフは4月から準 一人ひとりの勇気と決 続けたい · (計8 を を 神別

> ン、体験 きず、、参加者らはレクリエーショ 二日目、班ごとにそれぞれが の「なかま」を体験し深めた。 り、 へ、食事を通して、テー体験学習、分かち合

日市教会の女性の会の協力もを過ごした。会場となった二 テーマ

発表した。

につなげたい。 はそのように振り返る。笑顔 支えあう…参加者とスタッフ弱さを見せられる、共にいる、 笑いながら発表を見守った。治司教も駆けつけ、目を細ぬ 「なかま」とは、信頼できる、 駆けつけ、目を細め、発表会には宮原良

# 理解した「なかま」を寸劇で 熊本地区宣教司牧評議会主催

楽しく交流し「召命」 サマーキャ を考える

神学院のキャンパスで集合写真

市と八代の教会より、子ど ンパスとし開催された。テー マは「召命」。 カトリック神学院福岡キ マー テー キャンプが会場を日 参加者は熊本 を深め

神れて司祭、シスター、神学年齢ごとのグループに分かれた。それぞれの道を選んれた。それぞれの道を選んれた。それぞれの道を選んが理由や、経緯、思いなどで理由や、経緯、思いなどにで、からないでは、まれたのプログラムとして、 あったが、それぞれの生き方召命に直接関連しない質問もひれての質問をした。時にはを聞き、子どもたちはそれに

場面 添人が一緒に支えて上 階段を上がるのが大変で

一がる

教区の日」報告書より

5

熊本地区

尾教

信

仰

형

る

2

の

し、心配していたが、午前中と納骨式。今年は台風が接近目15番)で行われる追悼ミサ田墓地(福岡市南区和田4丁田 間の訪問者は、 Tに恵まれた。 天に恵まれた。 に通過し、 1000人。その中での光景間の訪問者は、3日間で約13日から15日の墓地開放期 毎年8月15日に福岡教区和 午後からの式は



福岡 地 区 和田 墓地ミサ

と8人の司祭の共同司式で行 守っていました」と語る。良いな…そんな気持ちで 堂の後継者になってくれたら員は「この子達が、この納骨 どもが例年より多くいた。 式を終えることができた。 なく無事に追悼ミサ及び納骨 われた。気分が悪くなる人も りに来て手を合わせて祈る子 おじいちゃんと一緒にお墓参 ると、今年はおばあちゃん、 る姿があった。墓地委員によ まで来てその場でお祈りをす 追悼ミサは、 (報告=納骨堂管理委員会) な…そんな気持ちで見 車椅子の人が階段口 宮原良治司教 委

もこのキャンプを通して、深や、シスター、青年との交流や、シスター、青年との交流をい遊びも充実していた。普段

バーベキュー、花火等、

楽し

リンワー

・ルド海の中道」訪問、

年達によるゲーム大会や「マ

について知る時間となった。

勉強の他にも、

神学生や青

める事ができたもこのキャンプを通して、

を田務川 クララ め カ月 22日に帰天。享年7。 浦 リッ 訃 澄 江 氏

幼児教育を通してカ ク幼稚園の主任 (聖マリア在俗会)

たちに参加して欲

=武蔵ヶ丘教会 黒丸雄

トリ

年はもっとたくさんの子ども いキャンプが開催できた。

しており、忙しい中にも、司主任司祭は玉名教会と兼任学びと行動に証されている。だ。連綿と続く信仰は祈りと 精神で指導し、徒に寄り添い、 ど老齢者。 立てる。 教皇の や分かち合いを行い、茶話会週の主日のミサ後には学習会 者が多数を占めている。在籍数は1110人程で、 がある。訪問する側は司祭と の材料として、 で関わりを深めてきた。学び 牧と宣教の熱意は逸せず、 家屋を教会として用 栄えた荒尾。現在の荒尾教会 からおよそ60年の歳月を刻ん かつては炭鉱の町として

||本県と福岡県の境に位置 動と R荒尾駅の近くにあり 『福音の喜び』を用 例えば、第1週と2 司祭から授与され 相手先もほとん 、祈りと学びの意は逸せず、信 フランシスコ 宣教へと駆り 病 人訪 13 古 老い齢

助問者と同じ心。お互いに信仰することの喜びに浸るひと呼である。6月下旬には病者の自宅で数十年ぶりのミサが挙行され、感動と感謝の念にに応じて祝賀会を催すことも喜びとしている。復活祭、守喜びとしている。復活祭、守部祭など、ミサ後に持ち寄りの料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。また、の料理でお祝いする。 の料理でお祝いする。また、 被災者のためのバザーを行い、「できることで支援しない、「できることで支援しい、「できることで支援した。 会場に並ぶ。巡礼も楽しみにしている。前回は筑後地区の 今村・本郷・小郡教会を巡礼 し、司祭と信徒の活躍ぶりと 堅い信仰に感銘を受けた。 こうして、荒尾教会信徒の こうして、荒尾教会信徒の こうして、荒尾教会信徒の こうして、荒尾教会信徒の によりと をいたしながら主の 道を歩

【ロザリオの会】

期 日:毎月第1土曜日 10時~15時

指導者:内山恵介 神父(御受難修道会)

福岡地区カトリック女性の会 帰天者を思い、祈りをささげる 8月27日(月)、カテドラル大名町教会で聖モニカ祭が行われた。福 岡地区カトリック女性の会の守護者、聖モニカへの感謝と取次を願うと 一年間の帰天者の永遠の安息を祈るために毎年行われている。今 年は司祭・修道者・信徒・信者の家族、知人の約 180 人の帰天者の名前 が読み上げられた。遺影を前に祈る姿、思い出を語る姿…焼香の煙と共 に祈りに包まれた時間となった。

福岡地区カトリック女性の 会会長の川原圭子さん(笹丘教 会) は挨拶の中で「キリスト者 として、帰天された方は永遠の 命に入ると信じていますが、や はり大切な方を亡くすとぽっ かり穴が開いたようです。でも それは、愛し、大切にしてきた あかしなのでしょうね…」と 語った。



**VINO DE MISA** スイートタイプ (赤) (白)

ご用命 お問い合せは 有限会社 大楠酒店 青木 彰 ヨハネ

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号 電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

#### ワイ サ 用

別れ・出逢い・旅立ち

リッ クの ご 葬 儀 互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL092-526-5656 ₹810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5

【月例黙想会】

期 日:①10月は休会

②11月10日(土)17時~11日(日)15時

指導者:染野治雄 神父(御受難修道会) 費 用:8,700円(税込・指導料含む)

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30~16:30) Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com



**MUNAKATA** 

新生児科で何千人もの橋本氏は以前聖マリア病!

雄力

# 「若者、信仰、そして召命の識別」⑤ ともに歩んでください

ただひとりあゆむ 日々のこみち サンタマリアあなたと ともに歩む ともに歩んでください サンタマリアよ

今月3日~28日にバチカンで開催されるシノドス「若者、 信仰、そして召命の識別」に向けて連載してきた本コラムは 今回で最終回。このシノドスを起点に、青年司牧をどう具体 的に進めていくかが今後の課題となるだろう。そこでキーワー ドとなるのが「Accompaniment (同伴)」だ。

冒頭の言葉は歌「サンタマリア」(原曲はスペイン語)の歌 詞だ。以前、青年の徒歩巡礼に同行した際に耳にし、「ともに 歩んでください」が青年の叫びのように心に突き刺さった。 この「共に歩む」存在である「同伴者」が重要であることが、 シノドスの討議要綱 120~136 にも記されている。

司牧において「霊的同伴」(Spiritual Accompaniment)が 大切であることは言うまでもないが、討議要綱では様々な形 での「同伴」を紹介している。心理面でのカウンセラー、ゆ るしの秘跡、家庭での関わり、教育現場における導き、専門 分野(スポーツ、専門職など)での指導、等々。それらを総 合的・統合的に捉えていくことが、青年の信仰の歩みと召命 の識別に奉仕する司牧に欠かせない。また、個人的な同伴は 共同体の交わりの中で育まれなければ実りをもたらさない(参 照:討議要綱 129)。共同体としての同伴により、青年はキリ ストを中心とした人のつながりや、福音を社会の中で人間的 に具体的に生きていくことを実感する。

この「共同体としての同伴」に関連し、「統合的司牧」がも う1つの課題として指摘されている(討議要綱206~209)。 討議要綱では「多くの司教協議会が『まとまりのない、一時 しのぎの、繰り返しの』司牧に課題を感じている」と述べ、 準備会議に参加した青年たちも全世界・全国区レベルでのイ ベントと、小教区・日常レベルでの歩みのギャップを懸念する。 そして、先述の様々な領域、分野での同伴者が連携すること のできる司牧計画が求められている。

キリストの一つの体として、青年達が「成熟した人間になり、 キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長する」(エフェソ 4・ 13) 過程に寄り添い、ともに歩もう。

を行った。 10人 10人 行橋小教区(行橋教会・豊 神学生が毎月第2・4日曜日 中学生が毎月第2・4日曜日 中学生が毎月第2・4日曜日 の夜に教会に集い学んでい る。その一環として、8月26 る。その一て、8月26 を、7月26 を、7月26 を、7月26 を、7月26 を、7月26 を 7月26 7月 の中わ津



出津教会でボランティアガイド(信者)の 話を聞く中学生たち

教区ホームページに掲載) なった。(詳細な報告は福岡なった。(詳細な報告は福岡なった。(詳細な報告は福岡なった。(詳細な報告は高別なった。) 「神さまは私たちに見え 帰りの車中で、参加者は巡菓子などの「接待」も受けた。菓子などの「接待」も受けた。では飲み物やおびった。 記念館、遠藤周作文学館など教会、大野教会、ド・ロ神父外海地区の黒崎教会、出津 つでもどこでも神さまを信じの「信仰」を書き留めた。「い 神さまの家族を愛し信じるこ 礼を振り返り、 どのように伝えられ守られて を訪問。「信仰」とは何なの ること」「神さまだけでなく 自分にとって

聖書の中でイエスが語られている有名な「たとえ」話に関する解説が、イエスの思いに触れ、味わうことができるように簡潔にまとめられている。なぜイエスは「たとえ」を用いられたのか。「たとえ」を用いられたのか。「たとえ」話に関すの解説を通してイエスが語られ 適 パウ  $\Box$ 発 円行

不動産全般/売買・賃貸・管理

なんでもお問い合わせくださん

㈱ジャパン・スマイルか

代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子

〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号

<u>TEL 092-761-8800</u>

http://www.iruka-japan.com/

込価

格12

9

6



「たとえ」で語られ

 $\Diamond$ 

 $\Diamond$ 格9

 $\Diamond$ 

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい 方、精神障害の方など、病気について、介護 方法について専門的指導や援助が必要な方は ご相談ください。

費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313 福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

唐津カトリック幼稚園にて佐 でではでいる。 は70人程。テーマは「カトは70人程。テーマは「カトリックの愛の精神で教育するとは?」。 講師に若楠児童発 とは?」。 講師に若楠児童発 とは?」。 書師に若楠児童発 でお迎えし、「神生児の育 である。 していただいた。 猛暑の続く8月 25 日  $\pm$ 

話育夫発



講師の橋本武夫氏

最新の科学の分野でも解明できない程、神生児』であると橋本氏程『神生児』であると橋本氏は話す。加えて、「胎児にはは話す。加えて、「胎児にはは話す。加えて、「胎児にはは話す。加えて、「胎児にはでしく『神様の贈り物』そのものだ」とも語る。参加者一つで、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に携わらして、いのちの成長に増加る。 らは下町豊重神父の腹話術との分かち合いを行い、午後かこの講演を基にグループで 栖カトリック幼稚園や園の出し物、全員で全 大切さから(受精の確る。「いのちは二億分の 者としてのお 現在も見 始まり、 全員で合唱、自 生に立ち会 率)、 鳥稚



黙想の家の聖堂で「テゼの祈り」を体験

味は?」など様々な質問もた。その中で「この言葉の

て傲慢ではなく最大級の遜りものとなっていくこと。決しの人たちのために仕え、働く

じた時間であった。 じた時間であった。神の

に。神の恵みを感み深い心を感じる

ておきなさい。そのために、ただひたすらに神を選びなされ。」 主からすべてのキリスト者へと向けられた、聖性への招きの考察。 秘跡、犠牲、の招きの考察。 秘跡、犠牲、の割で説かれる聖化の手段を反復するのではなく、一人ひとりが日常生活の中で、神ととりが日常生活の中で、神ととりが日常生活の中で、神との道を説く。

である」という神父の話に、 共にいてくださるイエスの優

(報告=|

畑天使

袁

有田

、神父が分りやすく解説しは?」など様々な質問もあ。その中で「この言葉の意

に分かれ、

分かち合いを行っ

遜って苦しむ人に共感し、そた。神に近づくということはある神と心を一つにしていた。「イエスはいつも御父で

行橋小教区

堅信準備クラスの長崎巡礼

リック中央

900円+浴 協議会発行

税行

世界遺

産で信仰を学ぶ

つも御父で

研修会と

ることができた。

食を頂きながら、

交流

を深め

れた。 導者とし、 して…」 大塚神父は、 )、30人の参加で行わ。大塚了平神父を指

ザビエル

聖堂にも入って

祈っ

た。その後、心のこもった昼

点に立ち返った研修で教育するとは?」。 た。テーマは「いのりをとお園、保育園のつどいが行われ岡司教区北九州地区の幼稚の家で宗教法人カトリック福の家で宗教法人カトリック福の家で宗教法のおいかののない。 袁 (報告=鳥栖カト 「カトリックの 北九州地区では 田中佳代子) 修で 愛 その IJ 0 精神 あ

閉会式で終了 ク教会 行わ スター そして落ち着 ートした。

**玉感で感じることを大切にし** 聖堂内にて聖パウ いた雰囲 ったりとし 気の

第723号

もった。され、カトリックの幼児教育の源泉について確認する時をされ、カトリックの幼児教育の源泉について確認する時を働く教諭と保育士。夏休みを利用して各地で研修会が開催日々、真剣勝負で教区内のカトリック幼稚園、保育園で日々、真剣勝負で教区内のカトリック幼稚園、保育園で

佐賀地区では

幼児教育の研修が佐賀地区と北九州地区で

カトリックの

愛の

精神で教育するとは?

新聖堂での問れた。

後は唐津カトリ

ッ

からビンゴゲー

ムなどが

て、十字架の道行きを行い、 静寂の中で黙想した。外に出 人を癒す)の朗読がなされ、 節~8節(ベトザタの池で病 神父よりヨハネ福音書5章1 聖歌を歌った。その後、静かな空間の中、祈りな「テゼの祈り」について伺 テゼの祈り 道会の阿部光一修道士より 祈りの中でそれぞれが 祈りながら ついて何い 13

れから、4~5人のグループ神父の朗読に耳を傾けた。そ の福音書を黙読しながら大塚 午後の部では、再びヨハネ を行い、外に出 ドイツ・フライブルク大聖堂少年合唱団 福岡カテドラルに風が吹く



8月19日、カテドラル大名町教会の年間第20 主日のミサに、ドイツ・フライブルク大聖堂少年 合唱団の歌声が響いた。ミサ後は大名町教会の歓 待を受け、交流の時がもたれた。ミサでは静謐な 歌声を響かせ、交流会では無邪気な姿を見せる少 年たちに教会員らは魅了されていた。



↑オルガニストの後奏



ができなさい。そのため、 でなさい。そのため、 でなさい。そのため、 がなさい。そのため、 がなさい。そのため、 がなさい。そのため、 がなさい。そのため、 がなさい。そのため、 がなさい。そのため、 使徒的動作 喜びに喜べ 教皇フランシスコ FRANCISCI 神に向けて開い 一に実らせなさ 一つ CALDETE ET EXSELTATI

使 ー現代世界における聖性徒的勧告 喜びに喜べ



# **FP** ● 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

1

 $\blacksquare$ vol. 豊

成

著

# 総合建築業

・一般住宅(新築・改築工事) ・鉄骨工事 RC工事

( 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

# 森山工務店

ヨゼフ 森山新太郎

福岡市早良区四箇1丁目15番28号 **☎** (092) 811−7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い



キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD 福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1 F 平日/AM10時30分~PM5時 日曜/AM11時~PM2時(定休日水曜・祝日)

TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601 URL:http://www.pauline.or.ip

パリ外国宣教会

13日(月)~19日(金) 福岡教区可景然忠芸 27日(土)~29日(月) 日本カトリック女性団体連盟 月3日(土) ロザリオの会 3日(土) 八幡カトリック幼稚園土曜学校 10日(土) レジオマリエ福岡クリア 10日(土)~11日(日) 月初の会

セコの会

\*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

容:アッシジの聖フランシスコ作とされている「祈り」

北九州クリア

Email: f-mokuso@fmokuso.com

バリ外国宣教会 ロザリオの会 聖マリア在俗会 福岡教区司祭黙想会

福岡黙想の家ご案内

10月1日(月)~ 5日(金) 6日(土) 7日(日)~13日(土) 15日(月)~19日(金)

14日(水)~15日(木)

指

□音楽黙想会

日

時

四女子カルメル会修送が、祝日 10時半から

道院:

道

時 [場所]

箱崎教会

[内容]

ミサ

※お電話またはメールでお問合せください。

年間テーマ:優れた祈りを手本にして

☎0968 · 85 · 3100 FAX 0968 · 85 · 3186

日 時:10月6日、20日、11月10日

所:カトリック大名町教会小聖堂

10時~11時45分

時:10月11日(木) 10時~15時

者:フランコ神父(聖ザベリオ宣教会)

問合わせ先:真命山諸宗教対話・霊性交流センター

回:11月8日(木) シャールズ・デ・フーコーの祈り

熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7·E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

内

10・11月

板

10 月のこよみ

#### 神のいつくしみを 年間目標 らに生き、広めよう!

# 美野島司牧センター建替資金の協力を 献金 106,197,893-明在



美野島司牧センター建設募金送付先 郵便振替: 01760-6-20729 加入者名:カトリック福岡司教区 ※通信欄に「美野島司牧センター建設募

### 10月21日世界宣教の日(指定献金日)

「世界宣教の日」はすべての人に宣教の心を呼び起こさせ ること、世界の福音化のために、霊的物的援助をはじめ 宣教者たちの交流を各国の教会間で推進することを目的 としています。この日の献金は、各国からローマ教皇庁 に集められ、世界中の宣教地に援助金として送られます。 (『カトリック教会情報ハンドブック 2018』より)

教皇は「Together with young people, let us bring the ospel to all」(若者と共に福音をすべての人に届けよう) 題し、メッセージを発表している。邦訳はカトリック Gospel to all」(若者と共に福音をすべての人に届けよう) と題し、メッセージを発表している。邦訳はカトリック 中央協議会に掲載予定。

#### 教区宣教委員会 エキュメニズム部より 「第 71 回 福岡市民クリスマス」 に出かけよう!

時:12月7日(金)18時30分から **所**:福岡市民会館大ホール

☆今年は森一弘司教がクリスマスメッセージを届けます。 知人・友人を誘って是非お出かけください。詳細は福岡 地区内の各小教区に配布されるポスター・チラシをご覧

#### 講演会 福島で起こっていることから何を学ぶか ~震災・原発事故・人間の復興と希望の福音~

時:10月7日(日)13時30分~16時 13 時 30 分~ 「博多にきんしゃ~い5」報告 14 時~ 講演会

所:カトリック大名町教会 1階講堂

師:幸田和生司教

問合せ:☎080・8392・7394 目良

: 教区災害被災者支援室 福島家族支援実行委員会

#### 講演会 福島原発事故と私たちの人権

時:10月21日(日)14時~16時

所:カトリック大名町教会 1階講堂 場 演:森松明希子氏(国連人権理事会発言者) 講

及び、渡航した避難母子 問合せ:☎090・6775・4268 青木篤孝

催:きらきら星ネット

共 催:社会福音ネットワーク・福岡

#### 日本 CLC 九州大会 キリストの福音・命の泉

一度の人生、あなたは福音をどう生き、どう伝えますか

時:11月2日(金)14時~4日(日)13時 日 場:カトリック新田原教会 テレジア館 **参加費**:宿泊参加 12,000 円、日帰参加 8,000 円

申込・連絡先: ☎& FAX 0930・33・2822 / 携帯 090・2586・ 2883 追立季治/メール haruka965. 0220@gmail. com 上村

主 催:九州合同 CLC

#### 福岡教区広報室アドレス http://fukuoka.catholic.jp E-mail:cdf-kouhou@nifty.com

の実りのとる。どれも、風雨や酷暑に耐えてきたもの。見習って来 · 見習って心身 風雨や酷暑に耐

編集後記

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は

薬院・油山・野芥・小田部・今宿

市民葬儀・法事相談センター

<u>™</u> 0120–45–1616

六本松店・赤坂店 福岡メモリード (株)

· 南福岡 · 大野城 · 飯塚

笹丘教会 ミサ時間変更 ◆主日の朝8時のミサが、朝 た。(10時のミサは変更あり た。(10時のミサは変更あり た。(10時のミサは変更のよりまし せ

(変更) →久留米修道院。住所=福岡 【変更】久留米天使園修道院 久留米市御井町2184

修道会よりお知らせ 久留米信愛修道院

### 社会医療法人雪の聖母会 病院 マリア

医科·歯科臨床研修指定病院 地域医療支援病院救命救急センター

総合周産期医療センター がん診療連携拠点病院 地域災害拠点病院

- 緒に働きませんか? 医師·看護師·医療技術職 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422 TEL0942-35-3322(代表) FAX0942-34-3115 //www.st-mary-med.or.jp

# 急合と催し

2日(火) 美野島司牧センター運営委員会

常任司教委員会 4日(木) 5日(金)

初金ミサ・サーリスの集い \* C. ガッザルディ(2016年 伊万里教会)

7日(日) 年間第27主日 貧しい協働体ミサ \* J. ノーリス (2007年 八代教会)

† J. ニドハム(2004年 熊本マリスト) 鹿児島教区司教叙階式 8日(月)

責任役員会 \* K. オマホニ(2003年 荒尾教会) 9日(火)

10日(水) \* E. ハトリック(2007年 笹丘教会)

老人福祉施設全国大会(~12日) 11日(木) 年間第28主日 新田原教会堅信式 14日(日)

教区司祭黙想会(~19日) 15日(月)

† フランソワ徳山登(2000年 門司港教会) 16日(火)

18日(木) 聖ルカ福音記者 21日(日)

年間第29主日 世界宣教の日(献金) 呼子・唐津教会堅信式

22日(月) 聖霊による信仰生活刷新セミナーミサ(大名町教会)

26日(金) 聖霊による信仰生活刷新セミナーミサ(手取教会) **†**S. ライル(2012年 ファミリーセンター)

27日(土) カトリック幼児教育教職員養成研修 † H. キニュ(2004年 天神町教会)

年間第30主日 司教館樹木伐採 28日(日) ↑T.アクイナス大木章次郎(2015年 伊万里トラピスト) 29日(月)

30日(火) 教区幼児教育連盟園長会議 31日(水) 諸宗教対話部門会議

【11月】 1日(木) 諸聖人 常任司教委員会

会)〔問合せ先〕

75

0

9

38

6

崎教会

■福岡ホスピスの会・コサート〔日時〕10月13日( サート〔日時〕10月13日( 10月13日(

生プン

2日(金) 死者の日 年間第31主日 不動山殉教顕彰祈念ミサ 4日(日)

司祭評議会・本部会議・責任役員会

ントニオ李神父(ドミニコ)福音の分かち合い〔指導〕~17時〔場所〕箱崎教会〔内

0

円テキストあ [問合せ先]

で (80 (80

チェナクル

**金** 乙

7

9

う後(音)

**影** 10

月

月19日(金) 10時ミーカ9日(金) 10時ミーナクリー

場

ペス神父

[費用]

3

■ 堺 ☎ ゴロザリカ

6

5686 (問合せ先)

重歌ミサ

[日時]

10 月

所〕箱崎教会( 6・20日(土)

3-11くるめりあ6階)〔講師〕んくる」(久留米市六つ門町

(土) (土) (土) (土) (土)

聖ド

·// | | | |

■ゴチックは司教日程

月7日(日) 9時 **合唱団ミサ曲奏** 

[日時]

ル

オン

福

岡

ラリ

ネット、

ヴァ 奏

ーオリン、

ル今日の霊性」

九里彰神父(カル)今日の霊性』か

ル

の演

問合

せ

先

[指導]

九

5

1

3

8

6 7

ハル会

合せ先] で

9

5

10 時 し

■グレゴリオ聖歌を歌う会828・2350鵜池

問

月16日

(火) 11時

時半 奉献 聖ア

から

スピリ

田場

W·A·モーツアルト戴lカテドラル大名町教会

冠

久留米市民活動センター日(土) 10時15分~17時[場

場

ら

「ザリオの聖母に捧げるグレ」(場所)聖クララ寮〔内容〕

る

■震災のための祈りのリレー9613 Bでのでのでは先) 2070・2820 楠教会〔問合せ先〕 (日時〕 10月11日 (木 の祈り) 19時から りから・夕の祈 サ後 [日時] 2 8 2 0 9 (口会) ー〔問合せ先〕☎♀ 後〔場所〕高宮数日時〕10月12日(会 師 時〕10月12日 高宮教会・小野 6 阿部(パウロ会) 13 [場所] 合 宣 15

68·3631 ら〔場所〕大の祈り(テゼ 9 西  $\mathbb{H}$ 0 7 ■カル

サート [日時] 10月13日 (土) 14時半開場、15時開演 [場所] インスハート・二人の「医師インスハート・二人の「医師が奏でる命の歌」〔チケット〕 1500円 [問合せ先〕 20・1162・6395柴田 第75回福岡典礼聖歌研修会 [日時] 10月14日 (日) 14時から [場所] 日本カトリックから [場所] 日本カトリックから [場所] 日本カトリックがら [場所] 日本カトリック [参加費] 感謝献金 [帰音の歌] 〔講師〕 **8**092 · 541 · 373 台山※典礼聖 近日 10時半から( 10月15日(月)即 メル在世会集会 歌集各自持参 [問合せ先] 深堀純氏

■美野島司牧センター ■美野島司牧センター に働きましょう◆ホームレス の方に手作りのお昼ごはん 毎週火曜日10時◆ホームレス の方に手作りのお昼ごはん

[日時] 10月4日(木) 14時から[場所] 小倉教会[内容] ミサと茶話会 [問合せ先] 四0 15時[場所] 小倉教会信徒会館2階[指導] 牧山勝美神父[内容] みことばを味わう・賛美と感謝の祈り[問合せ先] 四0・3985・5209松田ショファイユの幼きイエズ ■北九州召命を共に祈る会

北 九 州

■自死された方々のための追悼ミサ〔日時〕11月17日(土)14時~16時(交流会含)[場所]大濠カトリック会館〔ミサ司式〕青木悟神父〔問合せ先〕式〕青木悟神父〔問合せ先〕で失った方、一人で重荷を負で失った方、一人で重荷を負われている方、ぜひご参加ください。当日参列困難な場合は意向をお預かりすることもできます。お気軽にお問合せ下さい。

せ先] ☎092.431.

# 痛みの相談室 ま整骨院

平日 : 9:30 ~ 12:00 受付 14:30 ~ 20:00 : 9:30 ~ 15:00 休診:日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南 1-7-12-2F TEL 092-884-0134 ペトロ 生熊公吉





営業時間 平日 10:00~18 定休日:日曜日、祝祭日 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26

E-mail: fukuoka@sanpaolo.or.jp